

議 事 録

会 議 名	平成 28 年度第 2 回 介護・医療連携推進会議
開 催 日	平成 28 年 4 月 20 日 (水)
開 催 時 間	13 時 30 分から 14 時 30 分まで
開 催 場 所	マナビータ・プラザ 1 階 応接室
出 席 者	<input checked="" type="checkbox"/> (市立西脇病院地域医療連携室 看護師主任) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市社会福祉協議会 訪問看護ステーション管理者) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市民生委員・児童委員協議会) <input checked="" type="checkbox"/> (介護支援専門員) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市長寿介護課 課長補佐) <input type="checkbox"/> (利用者家族) <input checked="" type="checkbox"/> (ヘルパーステーションあさひ、あさひサポートセンター統括主任) <input checked="" type="checkbox"/> (あさひサポートセンター管理者兼計画作成責任者) <input type="checkbox"/> (福祉事業部統括次長) ※敬称略
司 会	
書 記	
議 題	1. 開会のあいさつ 2. 出席者自己紹介 3. 3 月末日時点のサービス実施状況報告 (別紙資料) ・利用者、サービスの提供状況、利用者事例等 ・緊急の際、コールを押してからオペレーターに繋がるまでに時間が掛かるのは改善する必要あり。 4. 当該サービスで行う受診介助や身寄りのない利用者の入・退院時の援助に関する課題についての意見交換 ➤ 市の方では、成年後見人での関わりが必要があるのかを相談して頂ければいいと思います。 ➤ 細やかに、一分一秒を争う状態での対応はすごいことと思います。民生委員が関わっているのは元気な様子の方が多い。連携不足などところがある。 ➤ 退院後の、在宅生活での目標や入院前の情報が必要で重要なのではないかと。意思決定や緊急、急変時の連絡先の情報は必要不可欠ではないかと。 ➤ キーパーソンがいない利用者のケースは、これから多くなると思います。誰が、どこまで、関わりを持つのか？介護支援専門員にとっても課題である。 ➤ 在宅での生活を続けたいと希望されるケースは、介護保険で限度額内での利用・ヘルパーの必要性から当該サービスは適していると思います。 短時間での頻回に見守りや安否確認だけでも、時間と人材の確保に大変であるにも関わらず、受診同行や入・退院時の介助、救急搬送付き添いでの長時間の対応は避けたいところではあると思います。 ➤ 契約時には、緊急時対応での連絡先等、線引きを明確にしておく必要もある。 5. 今後の会議開催予定 ・平成 28 年 7 月 20 日(水) 13:30 ～ 予定